



2月

アローズだより



令和2年2月号

HP: <http://www.fc-arrows.com/>

アローズ新年度が始まりました！
2月29日に総会が開催されます。様々な報告事項がありますので保護者のみなさまぜひご出席ください。
そして、もうすぐ進級！6年生は卒団となります。寂しくなりますが最後までアローズでサッカーを楽しんでほしいですね！！
今年は追い出し会・卒団式後に6年生に感謝の気持ちを込めてカレーの炊き出しが行われる予定です。



試合結果報告（1月）

学年	試合日 / 大会名	勝敗 / スコア / 対戦相手	備考
6年	1/11 TRM	△0-0 千城台FC ○2-0 POKALS FC ○3-0 千城台FC ○5-0 POKALS FC	明日の小学生大会の前に、負けなしで終われたのはよかったです。
	1/12 小学生大会	△0-0 イーグルス ●0-2 アブレイズ千葉SC	強豪チーム揃いのグループリーグのなか、先制されても下を向く事なく全員で最後まで諦める事なく頑張っていました。
	1/13 小学生大会	○3-1 JACPA千葉FC ●0-3 宮野木SC TRM ●0-2 宮野木SC ○1-0 イーグルス	惜しくも決勝トーナメントに進む事が出来ませんでした。子供達にはとてもいい経験となったと思います。
5年	1/13 ブラックイーグル杯 予選	△1-1 コバソル ○12-0 よなもと	ベンチには選手のみ入る試合で、みんなて話し合いながら挑みました。トップコートが決めるところをちゃんと決めた結果、なんと二桁得点(!)強豪コバソルを抑え予選1位通過できました！18日決勝も全力で頑張らしましょう。
	1/19 ブラックイーグル杯 決勝リーグ	●1-3 ボカルス ○5-0 千草台	決勝リーグでの第1試合、先制直後の逆点となり悔しい試合となりました。選手達は寒い中、声も出し合い、よく頑張っていました。今後の課題を感じました。試合が続くので成長が楽しみです！！
	1/25 アブレイズカップ	△1-1 茂原ウエスト ●2-4 富美浜	結果としては残念でしたが、問題点の洗い出し、それに向けての練習と来週のアローズ杯に繋がってくれると思います。
4年	1/12 アローズカップ ★準優勝★	〔予選リーグ〕 ○2-0 国分寺台 ○5-0 フリーモ 〔決勝リーグ〕 準決勝 ○4-1 おゆみ野 決勝 ●1-2 バディ	結果、準優勝でした。決勝では、先制して前半を終了しましたが、後半に逆転を許しました。バディを相手に頑張りました。

3年	1/13 小中台TRM	<p>【予選】 ○1-0 コパソルB △0-0 バサニオール誉田 ○4-0 FCリバレオ</p> <p>予選1位通過 【1・2位トーナメント】 ○1-0 コパソルA ○5-0 アブレイス</p> <p>★優勝★ 全8チーム</p>	<p>今日は久しぶりの快晴の中、みんな楽しくそして真剣にプレーしていました</p> <p>新しく加入して早速素晴らしいキックを披露してくれた子、初めてワン・ツリーでシュートを決めた子、大きな声をだしてみんなを引っ張ってくれた子、失点での優勝でしたが、それ以上に収穫のあった試合だったと思います。</p>
1年	1/25 アローズカップ	<p>アローズA</p> <p>予選リーグ ●0-5 花園FC ○2-0 西小中台FC B ●0-3 磯辺FC</p> <p>トーナメント ○1-0 宮野木SC ●1-1 (PK 0-2) HAMANO JFC B</p>	<p>初戦は固かったものの、2戦目からは皆動きも良くなって前向きでシュートを決山打っていました。ゴール前までボールを繋いで運んで行ける場面が多くなった様に感じました。諦めずにゴールを狙う姿勢にとっても成長を感じたアローズカップでした。</p>
		<p>アローズB</p> <p>予選リーグ ●0-6 西小中台FC A ○2-1 千城台FC ●0-2 ジョーカーレFC</p> <p>トーナメント ●0-4 美浜FCコパソル ○2-0 西小中台FC B</p>	<p>予選もトーナメントも1試合目は動きが固かったのですが、2試合目は全員前にという気持ちが出ていてゴールにつながりました。決勝トーナメントには進めませんでした。最終試合はチーム一丸となって気合を入れて、勝ちで締めくくることができて良かったです。</p>
		<p>幸町FCスワローズ (アローズ合同チーム) ★第3位★</p> <p>予選リーグ ○2-1 千葉FC △2-2 高洲コスモスFC ○3-0 HAMANO JFC B</p> <p>1位通過</p> <p>決勝トーナメント ○0-0 (PK 2-0) 磯辺FC 準決勝 ●1-1 (PK 3-4) HAMANO JFC A</p> <p>3位決定戦 ○3-0 高洲コスモスFC</p>	<p>予選リーグではなかなかエンジンがかからず、ギリギリの戦いが続きましたが、そこを乗り越えると本来の動きを取り戻し、良い試合を見せられました。準決勝ではHAMANO Aチームと互角の戦いを見せ、惜しくも引き分けPKで負けてしまいましたが、気持ちを切らさず3位決定戦を勝利で終える事ができました！</p>

TOPIX

4年生 アローズカップ



★準優勝★



この一年、常に3年生と共に戦って来ましたが、その集大成として臨んだアローズカップは準優勝という結果に終わりました。市大会や区大会、そして今回のアローズカップと常にあと一歩という壁を乗り越えることは出来ませんでした。この世代には勝ち続ける事よりも、どうしても超えられない壁があるくらいがちょうどいいと考えます。その壁が区大会でも惜敗したバディーということもサッカークラブの神様から与えられた最大のテーマであり、最高のプレゼントとなりました。この経験が生きてくる場面はこの先必ずあります！

月橋コーチより

1年生 アローズカップ



幸町スワローズチーム
★第3位★



スワローズ2名+アローズ4名の合同チームで大会に臨んだ『幸町FCスワローズ』チーム。今までも何度も一緒に戦ってきた仲間。試合を重ねる毎に良い動きを見せてくれました。先制される試合が多かったのですが、悪い流れを断ち切る個々のアイデアがゴールに繋がりを、引き分け以上に持ち込みました。『負けない』試合ができた事は素晴らしいです！3位おめでとう！

須田コーチより

～ 監督のおはなし ～

サッカーが上手いだけでいいの？

今年の冬は前例の無いほどの暖冬ようです。平均気温が3度も高い…。人間の平熱が36.5度だとして、プラス3度と単純に計算するだけで恐ろしくなります…。地球も単に風邪を引いているだけなら治る見込みはあるけど、どうでしょうか…。文明の発展とともに確かに使用する熱量が上がっているのは否めませんよね…。今年の夏がまたどれ程の猛暑になるのか、それを考えるだけでも思いやられます…。

さて、全然関係ない話になってしまいましたが、サッカーだけが上手くても人生大成はしないというお話。

全国高校サッカー選手権でもお馴染みの國學院久我山高校という高校をご存知でしょうか。全国でも非常に高いレベルでの文武両道を目指している超進学校として有名です。國學院久我山高校は他校に比べてグラウンドが非常に狭く、他の部活と分け合っ使用、部員数は200名超え、学生の本分である学業を疎かにしないということで練習時間は2時間を超えてはならないという決まりもあります。

勉強ばかりしていて、どうやってサッカーの技術やフィジカルを全国で戦えるレベルにまで引き上げ、またそれを維持しているのか。決して生まれつきの秀才の集まりではないと國學院久我山のリジェファ元監督は言っていました。

要は目的達成に向けて、いかに自らの力で考え、要領良く飲み込み自分のものにしていくかという賢さと集中力が非常に高いのです。

サッカーは頭を使うスポーツと呼ばれます。正にその通りで、ジュニア世代では体が大きくて足が早く、そこそこに上手いという選手が、後の世代で輝けなくなるのは、フィジカルに頼りすぎて何も考えずにプレーをしてきた、またはそのチームでエース級として常に持ち上げられ、チームが勝てば良いという指導者の自己満足のチーム作りとして扱われた結果です。

サッカーというスポーツは日常の生活態度、行動や思考のパターン、性格などがそのままピッチの上で表現されてしまうある意味恐ろしいスポーツです。

そして、最も大切なのが、日頃の生活の中で起こる様々な問題を自分の力で解決出来る力というのがサッカーにおける最大の武器となります。

國學院久我山のように狭いグラウンド、限られた練習時間という逆境においても、置かれた立場での本分を全うする強い精神力と集中力、それらが全て束になって國學院久我山のようなアイデアに溢れ、観ていてワクワクするようなサッカーをあの大観衆の中で出来るようになるのです。

『勉強だけ』『サッカーだけ』ではなく、自らの力で問題を解決する力を身につけさせ、子供達の自立をサポートしていきましょう！

それには、子供のやることにはじめから手を貸さないことです！
木の上に立って見守るという『親の本分』を忘れずに。